

会議録(要旨)

会議名	令和5年度当事者会 1月定例会	文責	障がい者福祉室
日時	令和5年1月19日 午後1時30分～3時30分	場所	千里市民センター8階 多目的ルーム2

当事者会において取り組む事項について協議

1. 当事者会として検討したいテーマの選定

【協議事項】

意見から出てきた課題等についてカテゴリー別に分類した結果から優先して取り組むテーマを協議・選定

【意見】

テーマ選定について

具体的な優先順位のつけ方について、どう考えているのか。課題に感じていることは一人ひとり違う、そこに順位を付けられるものなのか。「重要」「重要でない」という線引きができるものなのか。

- ・それぞれの障がいの立場がある上で、話し合うことが必要ではないか。
- ・みんなで出し合った意見の、10分類を一度に進めていくことは難しい。
- ・それぞれの持っている障がい特性についても発信していくのも重要。
- ・当事者として、埋もれている意見をさらに発信できるようにしたい。そのための、当事者同士のネットワークが必要であると考えている。
- ・「どの内容をどのように取組んでいくか」を話し合い、進め方を決めていくのが良いのでは。

【結論】

次回に持ち越し

2. その他

【当事者会の取組みに関する意見】

- ・障がいの理解・啓発について「市報すいた」の中で情報発信の場を設けてはどうか。
- ・高齢者はネットからの情報収集が難しいので、敢えて紙媒体による発信も必要。
- ・課題等の分類を市報で取り上げ、地域の障がい者の方の声を拾い上げるような取組みをしてはどうか。
- ・取組みたい内容を市報を利用して吸い上げるしくみでもいいと考える。
- ・市報を読まない方もいるので、それ以外の方法も検討する必要がある。
- ・相談をどこにしたらいいのかわからない方がたくさんいると思うので、そのような方たちに情報を届ける必要がある。